

アトムハードカラー EM速乾



拡大写真

一段と進む高齢化、障がい者に配慮したバリアフリー化、歩道における透水性舗装の普及、自転車道の整備等、これからの福祉社会には、歩行者によりわかりやすく、すべりにくく、透水性機能を損なわないカラーリング舗装が求められています。

概要

アトムハードカラー EM 速乾はアクリル樹脂エマルジョンを使用した水性カラー舗装材です。速乾タイプで作業性が良く、簡単に塗布でき、人と環境に優しい塗料です。透水性アスコン・排水性アスコンに対しても透水・排水機能を損なうことなくカラーリングができます。

特長

1 速乾タイプで交通開放が早い

従来水性塗料(当社)よりも約 $\frac{1}{4}$ の時間(気温 23℃・湿度 50%)で交通開放でき、規制時間の短縮に寄与します。

2 透水性・排水性機能を損なわない仕上げが可能です。

透水性・排水性アスコンに対してスプレー仕上げができ、歩道、コミュニティ道路、自転車道等のカラー化に最適です。

3 耐候性に優れています。

アクリル樹脂を使用しているため、耐候性に優れています。また、耐水性が良好で適度な柔軟性があり、クラックの入りにくい塗膜を形成します。

4 水性の塗料です。

揮発性有機化合物の含有量が少ないため、VOCの削減に貢献します。また、非危険物のため、引火等の危険がなく安全に作業できます。

5 耐摩耗性が良好です。

珪砂と混合して施工するため、耐摩耗性が良好で、塗装仕様によって種々の膜厚に対応できます。

用途

歩道、自転車道、通学路、公園、アメニティー広場、商店街、駐車場、駐輪場等

容量・荷姿・色数

● 16kg ● 石油缶入り ● 標準色全8色



※この色見本は印刷物のため、実際の色調とは多少異なります。※調色も対応できます。色相は事前にご相談ください。

■ 標準施工例

① 密粒アスコン面 ローラー塗装仕様

(工法記号：EM-03)

工程	材料名	使用量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間)
1	下地調整 水分、油、泥、埃等を除去する。	—	—
2	下塗り アトムハードカラー EM 速乾 珪砂 7号 30%混入 水	0.6 0.18 0~0.03	1 以上
3	上塗り アトムハードカラー EM 速乾 珪砂 7号 30%混入 水	0.3 0.09 0~0.015	—

② アスコン面 エアレススプレー塗装仕様

(工法記号：EM-11)

工程	材料名	使用量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間)
1	下地調整 水分、油、泥、埃等を除去する。	—	—
2	下塗り アトムハードカラー EM 速乾 ホワイトシリカ 40-80 散布 水	0.4 0.12 0~0.02	1 以上
3	上塗り アトムハードカラー EM 速乾 ホワイトシリカ 40-80 散布 水	0.3 0.09 0~0.015	—

※素地が古いアスコンの場合には、プライマー No.9 を使用してください。
 ※素地がコンクリートの場合には、#800 プライマーを使用してください。
 ※素地の状況により塗布量は変化します。上記の塗料、珪砂はロスを含んでおりません。
 ※詳細は標準施工仕様書をご確認ください。

養生時間	注1) 気温 23℃ 湿度 50%	歩行開放	3 時間以上
		車両開放	6 時間以上

注1) 上記の養生時間は工法記号：EM-03 と EM-11 の場合です。

注意事項

1. 塗装(施工)前の注意

- 5℃以下の場合には、塗装を避けてください。
- 降雨・降雪・高湿・高温時およびその恐れがある場合には、塗装を避けてください。
- 下地調整は、塗料の付着力を決定する重要な工程です。標準施工仕様書等を良くお読みの上、充分に注意して行ってください。

2. 塗装(施工)中の注意

- 下地が濡れている場合には、充分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
- プライマーの乾燥後、時間を開け過ぎると、上塗り塗料との付着力が低下する場合があります。プライマーとその次の工程までは、同一日に塗装するようお願いいたします。
- 塗装中は換気を良くしてください。
- 1 回での厚塗りは避けてください。
- 常に水のかかる場所への塗装は避けてください。

3. 塗装(施工)後の注意

- 湿度が高いとき、気温の低いときは乾燥が遅れる場合があります。塗装工程では、常に乾燥状態を確認してから次の工程に入ってください。

- 塗装用具等を洗浄した水等を、河川や湖沼へ流したりしないようご注意ください。
- 凍結の危険がある場所(0℃以下)での保存は避けてください。

4. 塗装面別の注意

- ①新設の場合、コンクリートは4週間、アスファルトで2週間以上の養生期間をとってから塗装してください。

全般的注意事項

- ①製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項および SDS (安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- ②改良等のため、①製品の中身、②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- ③当販促物に表示してあります使用量はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- ④製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。また、使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトムクス株式会社

■ 道路事業部 〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎ (03) 3969-1552 (直通) FAX. (03) 3968-7300

■ 営業部 〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎ (03) 3969-1552 (直通) FAX. (03) 3968-7300 ■ 大阪支店 〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22 ☎ (072) 872-3111 FAX. (072) 872-1222 ■ 札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5 (三晃ビル403) ☎ (011) 738-6070 FAX. (011) 738-6071 ■ 仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7 (ハイコートアイ1F) ☎ (022) 249-7371 FAX. (022) 249-7372 ■ 新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14 (和合ビル) ☎ (025) 244-8011 FAX. (025) 244-8012 ■ 名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9 (北村ビル2F) ☎ (052) 914-3900 FAX. (052) 916-0892	■ 広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17 (小夫家ビル) ☎ (082) 845-2202 FAX. (082) 845-2203 ■ 福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区全の隈1-33-31 ☎ (092) 503-5200 FAX. (092) 503-5308 ■ 久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市昌高町昭和6 (久喜昌高工業団地内) ☎ (0480) 85-7931 FAX. (0480) 85-3112 ■ 岡山工場 〒708-1312 岡山県勝田郡奈義町柿502-11 (東山工業団地内) ☎ (0868) 36-7000 FAX. (0868) 36-7010 ■ 加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1 (加須工業団地内) ☎ (0480) 65-1159 FAX. (0480) 65-7146 ● 本社 〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎ (03) 3969-3111 (FAX) FAX. (03) 3968-7300
---	---